

懇談する 佐藤まさゆき県議



憲法9条は「日本の宝」

「海外で戦争する」国にすることを許すな!

佐藤まさゆきは安倍政権の改憲暴走の動きと対決します

「憲法の早期改正を求める意見書」(自民党案)が2月県議会に提出されました。憲法の明文・解釈改憲に国民多数が反対しています。「海外で戦争できる」国づくりをすすめる、安倍政権の暴走に立ち向かうのか、議会のあり方、議員の態度が問われています。



集団的自衛権行使は憲法違反、秘密保護法の廃止を

「集団的自衛権の憲法解釈は私が決める」と、暴走する安倍政権。勝手に憲法解釈を変更したのでは「憲法9条は存在しないも同然」です。

佐藤まさゆき県議は、「集団的自衛権行使を容認する憲法解釈の動き」や、2月県議会に提出された「改憲」の意見書を毅然と批判。さらに、「秘密保護法」は、アメリカとともに「海外で戦争をする国づくりへの道」と指摘し、いずれも立場の違いを超えて共同を求めました。

米軍オスプレイの配備、訓練ルートは機密… 自衛隊小松基地への受け入れを拒否せよ



日米共同訓練では協定を守らず、早朝・夜間訓練もなし崩し。基地側は「米兵には門限はない。自衛隊と同じルール」と言い放っています。市民のいのちと安全、街の平和を守ることはできません。「秘密保護法」を楯にして、米軍オスプレイの配備や、共同訓練を受け入れることは許されません。

平成 26 年 2 月定例会

	共産	自民	県政	清風	公明	その他
国会に憲法改正の早期実現を求める意見書	×	◎	×	×	×	※
米軍オスプレイが県内基地を使用しないことを求める請願	○	×	×	○	×	×

(意見書・請願に対する各会派の態度：◎は提案・賛成、○は提案せず・賛成、×は反対) ※その他：◎は新進・政心・未来、○はWILL、×は改心・黎明

「紛争を戦争にしない」日本共産党のあらたな提唱

北東アジア平和協力構想



「中国や北朝鮮をみていると…」という心配の意見があります。こんな心配にこたえ、紛争と緊張を軍事対決ではなく、平和的・外交的手段で解決する日本共産党の提唱が、北東アジア平和協力構想です。

この提唱は理想論ではありません。東南アジアのASEAN諸国がすでに実践しているしくみをつくろうというものです。

「ストップTPP」の共同をすすめ 日本農業の再生、食糧自給率の向上へ

安倍政権は、TPP交渉参加への暴走に加え、農業を企業のビジネスチャンスにするための「農政改革」に踏み出しました。佐藤まさゆき県議は県が設置する「農業構造改革基金条例」に反対。「ストップTPP」の共同の力を強め、食糧主権の立場に立った農政改革で日本農業を再生し、家族農業、地域農業を守るよう求めました。



平成 26 年 2 月定例会

	共産	自民	県政	清風	公明	その他
TPP 交渉に関する請願	○	×	×	○	×	×

(請願に対する各会派の態度：○は賛成、×は反対)

県政でも 国政でも

「憲法まもれ」「TPPストップ」の二点で共同を広げます

憲法いかし、平和な日本へ。

